

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成29年2月23日 (2017.2.23)

【公開番号】特開2016-116665(P2016-116665A)
 【公開日】平成28年6月30日 (2016.6.30)
 【年通号数】公開・登録公報2016-039
 【出願番号】特願2014-257943(P2014-257943)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成29年1月18日 (2017.1.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1】

図柄変動ゲームで予め定めた大当りの表示結果となった後に大当り遊技が生起される遊技機において、

遊技の制御に関する制御信号を出力する遊技制御手段と、

前記遊技制御手段からの制御信号に基づいて、演出を実行させる制御を行う演出制御手段と、を備え、

前記遊技制御手段は、

大当りとなるかを判定する大当り判定手段と、

前記図柄変動ゲームの変動パターンを決定する変動パターン決定手段と、を有し、

前記演出制御手段は、前記変動パターン決定手段によって決定された変動パターンを示す制御信号が入力された場合に、当該変動パターンに基づいて、前記図柄変動ゲーム中に実行される演出内容を所定の決定条件で決定する演出内容決定手段を有し、

前記演出制御手段は、前記演出内容決定手段によって決定された演出内容に基づいて、演出を実行させる制御を行い、

同じ変動パターンを示す制御信号が入力された場合に、前記演出内容決定手段は、前記大当り遊技に関する特定条件の成立に基づいて、前記演出内容の決定条件を変更可能に制御する遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 4】

前記演出制御手段は、所定の大当り遊技が生起される場合において、ポイント取得条件の成立により演出ポイントを取得する制御を行う演出ポイント制御手段を有し、

前記特定条件は、前記演出ポイント制御手段によって取得される演出ポイントが規定ポイントに達したことで成立可能である請求項 1～請求項 3 のうち何れか一項に記載の遊技機。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 1

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 1 】

本発明は、図柄変動ゲームで予め定めた大当りの表示結果となった後に大当り遊技が生起される遊技機に関する。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 7

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 7 】

上記問題点を解決する遊技機は、図柄変動ゲームで予め定めた大当りの表示結果となった後に大当り遊技が生起される遊技機において、遊技の制御に関する制御信号を出力する遊技制御手段と、前記遊技制御手段からの制御信号に基づいて、演出を実行させる制御を行う演出制御手段と、を備え、前記遊技制御手段は、大当りとなるかを判定する大当り判定手段と、前記図柄変動ゲームの変動パターンを決定する変動パターン決定手段と、を有し、前記演出制御手段は、前記変動パターン決定手段によって決定された変動パターンを示す制御信号が入力された場合に、当該変動パターンに基づいて、前記図柄変動ゲーム中に実行される演出内容を所定の決定条件で決定する演出内容決定手段を有し、前記演出制御手段は、前記演出内容決定手段によって決定された演出内容に基づいて、演出を実行させる制御を行い、同じ変動パターンを示す制御信号が入力された場合に、前記演出内容決定手段は、前記大当り遊技に関する特定条件の成立に基づいて、前記演出内容の決定条件を変更可能に制御することを要旨とする。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 0

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 1 0 】

上記遊技機について、前記演出制御手段は、所定の大当り遊技が生起される場合において、ポイント取得条件の成立により演出ポイントを取得する制御を行う演出ポイント制御手段を有し、前記特定条件は、前記演出ポイント制御手段によって取得される演出ポイントが規定ポイントに達したことで成立可能である構成としてもよい。